

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 2 月 28 日

事業所名 子どもの家 療育クラブ

保護者等数(児童数)94名 回収数 56名 割合 60 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	56	0	0	0	・子どもが広々活動できるスペースがしっかりとあります。	・子ども達がスムーズに活動に参加できるよう工夫して、今後も不十分な点がないか定期的な点検を行っていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	47	2	0	7	・連絡帳の園からの連絡が記入されていない日もありました。 ・外部の先生の氏名のみ記載されているので何の専門家なのかかわからない。	・連絡帳の入力漏れが無いよう、二重チェックは行うようにします。見落としが無いよう今後気を付けて参ります。気づいた際は必ず入力いたしますので保護者様からお気づきの際は声をかけて頂けたらと思います。 ・外部職員の先生方の説明はご利用の手引きにものせております。都度、丁寧に返しができるように、職員も周知に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	53	1	0	2		・座位保持使用の児童がいるが、スロープの設置があることでスムーズに移動ができている。設置のない段差においても、取り外し可能なスロープを作成し対応した。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	53	1	0	2		・利用されるすべての人が安心かつ安全に過ごす事ができるよう、定期的な点検を行っている。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	55	0	0	0		・客観的な分析を取り入れる為に発達検査の実施し、その内容も参考にしています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	54	0	0	1		・複数職員での話し合い、作成、確認をしています。発達検査等の指標も基にしながら適切に選択できていると思います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	51	0	0	4	・まだこれから支援計画を作成してもらう段階です。	・未就学児のお子様たちの育ちは変化も多い為、目標が達成された都度での支援計画の見直しを適宜行っています。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	48	3	0	4		・まずは子ども達の好きな遊びから広がりを持たせて、慣れてくると「少し頑張る」と挑戦する力が育める内容を意識しています。活動内容の検討については現場職員皆で出し合う事でたくさんのアイデアが生まれるようにしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	32	5	2	16		・ほとんどの利用児が保育園や幼稚園との併行通園児であるため、療育クラブ内での活動自体が交流の場となっているのが現状です。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	53	1	0	0		・見学时、契約時にできるだけ丁寧に説明させて頂いておりますが、一回の説明で理解する事も難しいと思います。必要に応じて再度ご説明も行っていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	53	0	0	1		・今後も丁寧な説明に努めます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	37	9	1	8	1.特に家庭での子への接し方などの助言は少ないと思います。発達テストの結果にしても、性格の傾向を教えるは頂けるが、発達障害ありきでの今後の活動や将来の職種を決めつける傾向があると感じます。その特性をより発達障害と言われないように、対策なり助言などがあるとより良い支援が出来るのではないかと思います。	・発達検査者としては、あくこれまでのケースを基に助言をしている部分ではありますが、行き過ぎた表現等もあったかもしれません。今後も検査者と保護者と療育支援者の三者で意図など確認できるようにします。 ・家庭で困っているケース等、相談があった内容については都度、対応の助言をさせて頂いております。全体的にとると各家庭、お子様の様子で助言も異なる為個別での対応が必要な部分です。最低でも半年ごとに面談を計画しますので、ぜひ職員になげかけてほしいと思います。
保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	52	3	0	0	1.お迎えの際いつもその日の活動の様子を直接伝えてくれたり、お帳面で細かく伝えてもらえるのはすごく安心する。 2.担当が代わるのは仕方ない事ですが、相談支援事業所との三者サービス担当者会議の場で、引き継ぎがきちんとされていた？療育クラブでの様子がすべて〇〇だったみたいですね。など他人事な話ぶりや直近の様子ではなく、かなり前の出来事などを話された事が少し気になりました。	・できるだけ丁寧にお伝えできるよう日頃から連絡帳の活用など保護者様にも周知してきました。保護者様からもアプローチがあるとより、支援の幅も広がりますので、ご協力いただきたいです。 ・担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加していますが、できるだけ担当職員も同席できるよう努めます。引継ぎは努力はしていますが、実際に見ていない場面での出来事を口頭での引継ぎだと表現に迷いが生じてしまうこともあるので、出来るだけ直接携わる職員が継続して対応できるよう努めます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	48	2	2	2	1.まだ通い出して浅いのでこれから徐々に面談、支援していただきたいです。	・個別面談はもちろん、グループ交流会などの実施で職員のみならず先輩お母さんの話を聞く機会なども設けておりますので、是非ご参加ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	9	8	3	1.コロナ禍なので仕方ないことだと思います。 2.就学前に、保護者さんとの交流の場があるのは、就学してからもとてもよかったです。	・コロナ禍で難しい中でも、少人数グループに分けての対応や親子療育活動中に時間を設けて保護者同士の交流ができるよう工夫してきました。来年度は更に計画を深められたらと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	44	5	0	2	1.手を繋がない事を相談すると、すぐ活動の中に取り入れていただき助かりました。 2.困りごとを相談したあとすぐに活動の中に取り入れてくれている。	・各相談や申し入れについては、担当職員をはじめ、児童発達支援管理、その他職員も含め、必要に応じて施設全体で対応に取り組んでいます。今後も利用者の皆様の安心、安全の為に迅速に対応していきます。お気づきの点は職員にご相談ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	52	2	0	2		・より強化するためにICTを用いた連携ツールを整備しております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50	2	0	1	1.親が参加する会などの日程がなかなか発表されず休みが取りづらい	・コロナ禍ということもあり、実施自体に検討時間が必要だったこともあり、周知が遅れてしまうこともありました。今後は遅くとも一か月前までには周知をかけるよう努めます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	48	1	0	6		・利用児や保護者の方々が安心してご利用いただけるよう、様々な記録や個人情報をシステム上で厳重に管理しています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	45	3	1	5	1.感染症が発生するのは色々な園等より登園されているので仕方ないと思うが連日感染者が確認されていても感染対策は万全です。と言うのはいかがなものかと思った。	・当事業所でできる対策は行いながら、保護者の皆様に安心して通って頂けるよう努めています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	52	0	0	3		・毎月、様々な災害を想定した避難訓練を実施しております。今後も引き続き職員全体の防災意識を高く維持し、適切な対応が行えるよう努めて参ります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	49	6	0	0	1.いつも笑顔で迎え入れてくれるので子供が毎回楽しみにしています。 2.まだ年齢的な物もあるかと思いますが楽しみにしているとゆうよりは登園を嫌がることは今のところ全くないです。 3.原因はわからないですがおそらく給食かなと思います。行きたくないと思えることめ多々あります。苦手な物があつたりするようです。	・子ども達の中には苦手な活動もあったりしていきほりを見せる子ども達もいますが、苦手な活動にも少しずつ挑戦できる力を培っていきけるよう、支援を行っています。まずは安心して取り組めるよう、職員との関係を作るようにしています。 ・職員一同、子ども達のより良い支援の為に日々取り組んでいますので、保護者の皆様もお気づきの点は職員までお知らせください。
	23	事業所の支援に満足しているか	53	1	0	1	1.いつも本人はもちろん家族に寄り添ってくださり、心強いです。子育てをする中でここならなんでもさらけ出して話すことが出来ます。 2.いつもお世話になっております。子どものことでたくさん相談をさせて頂き、そして私たち親子を見守ってくださりありがとうございます。感情の波が激しく苦手なことが多い子ですが、真っ直ぐ寄り添い、柔軟に対応して下さる先生方に心から感謝しております。いつもこどもの家を楽しみにしており、何気ない話や、初めて挑戦できて嬉しかったことなどを一生懸命話してくれ、少しずつ成長している姿を嬉しく思います。これからもどうぞよろしく願いいたします。 3.いつも、子供のペースに合わせて支援して下さりありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。 4.いつもありがとうございます。通い始めて2年以上経過しましたが、とても成長しており、有り難く思っております。	・子ども達の成長を通してだったり、保護者様からの言葉、日々の積み重ねが職員にとっても活力となっています。事業所の方針にご理解とご協力をいただきありがとうございます。保護者の皆様が療育クラブに通って良かったと実感していただけるようにこれからも日々研鑽を重ねていきたいと思います。今回のアンケートにもご協力いただき誠にありがとうございます。たくさんの貴重なご意見をいただきました。頂いたご意見をすべての職員と共有し、今ある課題に取り組んで参りたいと思います。今後も保護者の皆様にはご協力いただく事も多いかと思えます。母子活動終了後も、お時間の許される際はぜひ、子ども達の姿を見学しに足を運んでくださると幸いです。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。